

# れいわ ねんど はらしょう 令和3年度 原小モデル

## 【学校生活】

### ◎登校について

- ① 8時25分までに登校しましょう。(8時00分前には登校しないようにしましょう。)
- ② 柿の木応援団の一員として地域の方や交通当番の方に元気にあいさつしましょう。
- ③ 通学路を通り登校しましょう。45号線を横断してはいけません。歩道橋を渡りましょう。
- ④ ハンカチ、ちり紙、名札を忘れないようにしましょう。

(名札販売店：洋品の店タンノ 武者ふとん店)

- ⑤ 感染予防のため、マスクを着け、検温結果を書いたカードを持ってきましょう。

### ◎下校について

- ① 下校時刻を守りましょう。  
下校時刻(校門を出る時刻)は、4時20分です。11月、12月、1月は4時です。
- ② 通学路を通り、寄り道をせずに帰宅しましょう。

### ◎校内での基本的な生活習慣

- ① あいさつは大きな声で元気よくしましょう。
- ② 先生方や来客者の方に明るくあいさつしましょう。
- ③ 8時25分には、自分の席に座り朝活動の準備をしましょう。(月曜日の朝は読書)
- ④ 校舎内のごみは進んで拾いましょう。
- ⑤ 上靴のかかどをつぶしてはいけません。
- ⑥ 教室に入ったら上着や帽子を脱ぎましょう。
- ⑦ 自分の持ち物には、必ず学年、組、氏名を書きましょう。
- ⑧ 学習に関係ないものは学校に持ってきてはいけません。ポケットにも入れません。
- ⑨ 学校にゲームや携帯電話を持ってきてはいけません。
- ※ 携帯電話は、持ってくることを許可されている人をのぞきます。
- ⑩ 体育館や特別教室・ホールは先生がいない時には、入りません。
- ⑪ ベランダに出てはいけません。
- ⑫ 非常階段のドアを勝手に開けてはいけません。
- ⑬ ろうかや階段は右側を歩き、走りません。
- ⑭ 土足をしません。
- ⑮ 丁寧な言葉遣いで話しましょう。

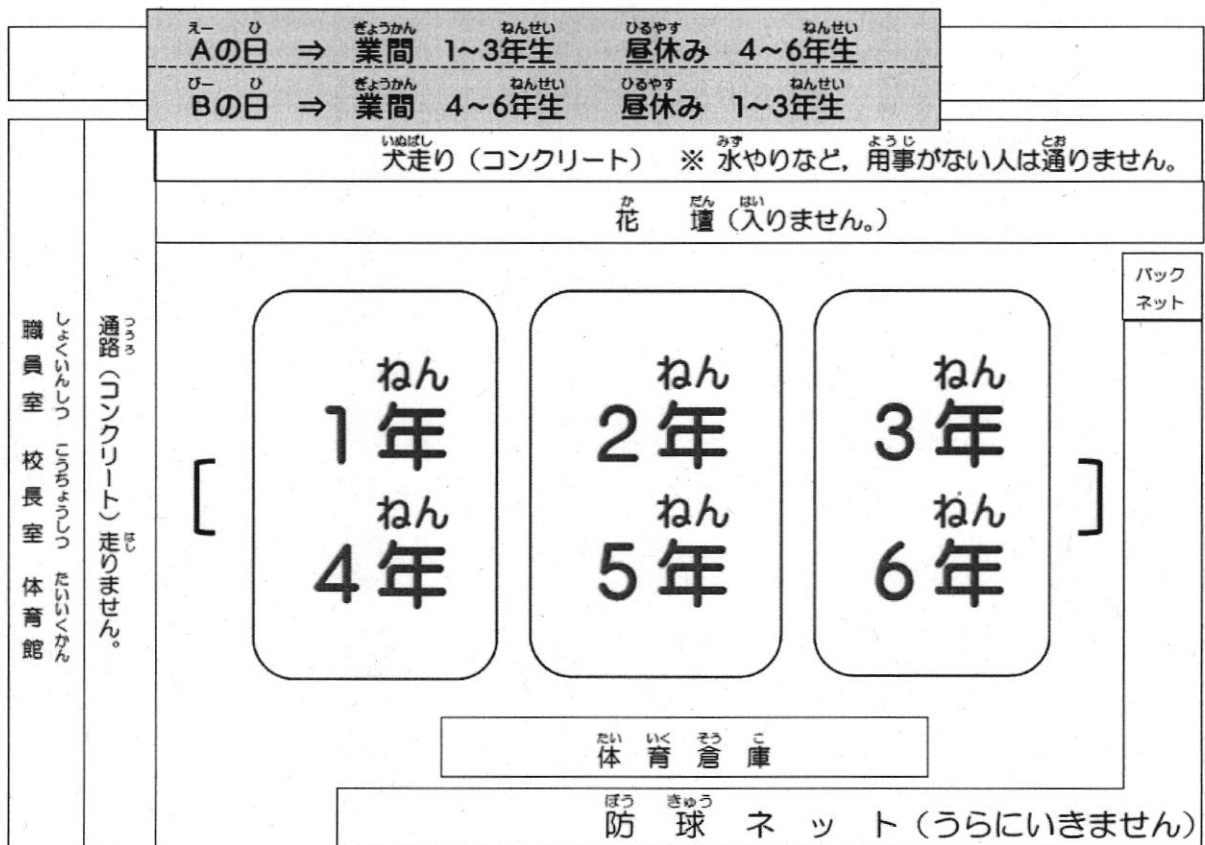
## 【職員室へ入るときは】

※ ジャンパーやランドセル、帽子は入り口におきます。

- ① ノックをする。(静かにドアを開けて)
- ② 「失礼します」
- ③ 「〇年〇組の〇〇です。〇〇先生に用があります」
- ④ 部屋の中の決められた場所を通って、用事のある場所(先生、カギ)へ。
- ⑤ 部屋の中の決められた場所を通って、来たところをもどる。
- ⑥ 「失礼しました。」

【校庭の使い方】

- ①校庭を大切に使いましょう。
  - ②休み時間や放課後に、野球やサッカー遊びはしません。
  - ③遊具は使い方のやくそくを守って正しく使いましょう。
  - ④遊具や遊具の周りは走りません。
  - ⑤校庭の遊ぶ場所を守りましょう。※サッカーゴールの後ろでは遊びません。
  - ⑥サッカーゴールや防球ネットでは遊びません。(触りません。)
  - ⑦犬走りは水やりなどの用事がなければ入りません。
  - ⑧倉庫の中には勝手に入りません。
  - ⑨芝生の上を通りません。
  - ⑩保健室前スロープには入りません。
  - ⑪校庭から昇降口に入る前に、緑のマットで靴の泥を落としましょう。
  - ⑫外で遊んだ後には必ず「手洗い」をしましょう。
  - ⑬5分前には教室にもどりましょう。
  - ⑭赤旗の出ている日は、遊べません。
- ★学校のある日は、Aの日と、Bの日が毎日入れかわります  
 ★校庭の割り当てでない学年は、図書室を使うことができます。



## 【授業】

- ① 始<sup>はじ</sup>まりのチャイムが鳴る前<sup>まへ</sup>に、学<sup>がく</sup>習<sup>しゅう</sup>用<sup>よう</sup>具<sup>ぐ</sup>を机<sup>つくえ</sup>の上<sup>うへ</sup>に用<sup>よう</sup>意<sup>い</sup>して自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>の座<sup>ざ</sup>席<sup>せき</sup>に座<sup>すわ</sup>って待<sup>まち</sup>ちます。
- ② はじめのあいさつ  
日直<sup>にちちよく</sup>「注<sup>ちゅう</sup>目<sup>もく</sup>」 → 全<sup>ぜん</sup>員<sup>いん</sup>「はい」  
日直<sup>にちちよく</sup>「これ<sup>こ</sup>れ<sup>こ</sup>から国<sup>こく</sup>語<sup>ご</sup>の勉<sup>べん</sup>強<sup>きやう</sup>（学<sup>がく</sup>習<sup>しゅう</sup>）を始<sup>はじ</sup>めます」  
日直<sup>にちちよく</sup>「礼<sup>れい</sup>」
- ③ ノートにはその日<sup>ひ</sup>の日<sup>ひ</sup>付<sup>づけ</sup>を書<sup>か</sup>き、罫<sup>けい</sup>線<sup>せん</sup>やマ<sup>だ</sup>スから<sup>だ</sup>はみ出<sup>だ</sup>さないよう<sup>だ</sup>な<sup>だ</sup>ていねいな字<sup>じ</sup>で書<sup>か</sup>きます。
- ④ 発<sup>はっ</sup>表<sup>びやう</sup>や質<sup>しつ</sup>問<sup>もん</sup>等<sup>な</sup>ど<sup>な</sup>のとき<sup>とき</sup>は静<sup>しず</sup>かに腕<sup>うで</sup>を伸<sup>の</sup>ばし挙<sup>きよ</sup>手<sup>しゅ</sup>し<sup>ま</sup>す。当<sup>あ</sup>て<sup>あ</sup>ら<sup>あ</sup>れたら「はい」とはっ<sup>は</sup>き<sup>き</sup>り返<sup>へん</sup>事<sup>じ</sup>をし、発<sup>はっ</sup>表<sup>びやう</sup>し<sup>ま</sup>す。
- ⑤ 話<sup>はな</sup>をし<sup>し</sup>てい<sup>い</sup>る人<sup>ひと</sup>が<sup>が</sup>い<sup>い</sup>るとき<sup>とき</sup>は最<sup>さい</sup>後<sup>ご</sup>ま<sup>ま</sup>で静<sup>しず</sup>かに聞<sup>き</sup>きま<sup>ま</sup>す。
- ⑥ 発<sup>はっ</sup>表<sup>びやう</sup>や相<sup>そう</sup>談<sup>だん</sup>な<sup>な</sup>ど活<sup>かつ</sup>動<sup>どう</sup>によ<sup>よ</sup>つて「声<sup>こえ</sup>のボリ<sup>ボ</sup>リュ<sup>リュ</sup>ーム」にあ<sup>あ</sup>つた声<sup>こえ</sup>で話<sup>はな</sup>をし<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す。
- ⑦ 教<sup>きやう</sup>科<sup>か</sup>書<sup>しよ</sup>を<sup>よ</sup>読<sup>よ</sup>むとき<sup>とき</sup>は、両<sup>りやう</sup>手<sup>て</sup>で本<sup>ほん</sup>を<sup>も</sup>持<sup>も</sup>ち姿<sup>しせ</sup>勢<sup>せい</sup>を<sup>ただ</sup>正<sup>ただ</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す。
- ⑧ 発<sup>はっ</sup>表<sup>びやう</sup>する<sup>する</sup>とき<sup>とき</sup>は「話<sup>わ</sup>型<sup>けい</sup>」を参<sup>さん</sup>考<sup>こう</sup>に<sup>わ</sup>分<sup>わ</sup>かり<sup>わ</sup>やす<sup>わ</sup>く<sup>わ</sup>発<sup>はっ</sup>表<sup>びやう</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す
  - ・「わたしは～だと思<sup>おも</sup>います」
  - ・「わたしは〇〇さん<sup>かんが</sup>の考<sup>かんが</sup>えと<sup>おな</sup>同<sup>おな</sup>じ<sup>おな</sup>です。～だ<sup>おな</sup>から<sup>おな</sup>です」
  - ・「わたしは〇〇さん<sup>かんが</sup>の考<sup>かんが</sup>えに<sup>はん</sup>反<sup>はん</sup>対<sup>たい</sup>です。～だ<sup>おな</sup>から<sup>おな</sup>です」
  - ・「〇〇さん<sup>かんが</sup>の考<sup>かんが</sup>えに<sup>しつ</sup>質<sup>しつ</sup>問<sup>もん</sup>が<sup>あ</sup>り<sup>あ</sup>ま<sup>あ</sup>す。～で<sup>おな</sup>すか<sup>おな</sup>？」 など
- ⑨ 自<sup>じ</sup>分<sup>ぶん</sup>を示<sup>しめ</sup>すとき<sup>とき</sup>は「ぼく<sup>ぼく</sup>」や「わたし<sup>わたし</sup>」をつ<sup>つ</sup>か<sup>つ</sup>い、授<sup>じゆ</sup>業<sup>ぎやう</sup>な<sup>な</sup>ど正<sup>せい</sup>式<sup>しき</sup>な場<sup>ば</sup>では「〇〇さん<sup>さん</sup>」と呼<sup>よ</sup>びま<sup>ま</sup>す
- ⑩ 授<sup>じゆ</sup>業<sup>ぎやう</sup>中<sup>ちゆう</sup>、教<sup>きやう</sup>室<sup>しつ</sup>を<sup>い</sup>移<sup>い</sup>動<sup>どう</sup>する<sup>する</sup>とき<sup>とき</sup>は、整<sup>せい</sup>列<sup>れつ</sup>をし、静<sup>しず</sup>かに<sup>い</sup>移<sup>い</sup>動<sup>どう</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>す。
- ⑪ 終<sup>しゆう</sup>業<sup>ぎやう</sup>時<sup>じ</sup>は机<sup>つくえ</sup>の上<sup>うへ</sup>を<sup>せい</sup>整<sup>せい</sup>頓<sup>とん</sup>し、あいさつ<sup>お</sup>が<sup>お</sup>終<sup>しゆう</sup>わ<sup>わ</sup>つて<sup>つ</sup>から<sup>つ</sup>用<sup>よう</sup>具<sup>ぐ</sup>をし<sup>し</sup>ま<sup>ま</sup>い<sup>い</sup>ま<sup>ま</sup>す。あいさつ<sup>お</sup>は<sup>お</sup>始<sup>し</sup>業<sup>ぎやう</sup>時<sup>じ</sup>と<sup>おな</sup>同<sup>おな</sup>じ<sup>おな</sup>。

## 【学習用具】

- ① 筆<sup>ふ</sup>入<sup>でい</sup>れ<sup>い</sup>には
  - ・ 2B<sup>びー</sup>かB<sup>びー</sup>の鉛<sup>えん</sup>筆<sup>びつ</sup> 5～6<sup>ほん</sup>本<sup>も</sup>（ゲ<sup>えん</sup>ム<sup>びつ</sup>が<sup>も</sup>で<sup>も</sup>き<sup>も</sup>る<sup>も</sup>よ<sup>も</sup>う<sup>も</sup>な<sup>も</sup>鉛<sup>えん</sup>筆<sup>びつ</sup>は<sup>も</sup>持<sup>も</sup>つ<sup>も</sup>て<sup>も</sup>き<sup>も</sup>ま<sup>も</sup>せ<sup>も</sup>ん。）
  - ・ 赤<sup>あか</sup>鉛<sup>えん</sup>筆<sup>びつ</sup>、青<sup>あお</sup>鉛<sup>えん</sup>筆<sup>びつ</sup> を各<sup>かく</sup> 1<sup>ほん</sup>本<sup>ほん</sup>
  - ・ 消<sup>け</sup>しゴ<sup>し</sup>ム<sup>む</sup> 1<sup>け</sup>つ（消<sup>け</sup>しゴ<sup>し</sup>ムは<sup>しろ</sup>白<sup>しろ</sup>い<sup>しろ</sup>も<sup>しろ</sup>の<sup>しろ</sup>で<sup>しろ</sup>よ<sup>しろ</sup>く<sup>しろ</sup>消<sup>け</sup>え<sup>け</sup>る<sup>け</sup>も<sup>け</sup>の<sup>け</sup>。に<sup>か</sup>お<sup>か</sup>い<sup>か</sup>つ<sup>か</sup>き<sup>か</sup>や<sup>か</sup>形<sup>かたち</sup>が<sup>か</sup>変<sup>か</sup>わ<sup>か</sup>つ<sup>か</sup>て<sup>か</sup>い<sup>か</sup>る<sup>か</sup>物<sup>もの</sup>は<sup>だ</sup>だ<sup>だ</sup>め）
  - ・ 定<sup>じやう</sup>規<sup>ぎ</sup>（15<sup>じ</sup>cm<sup>き</sup>く<sup>ら</sup>い）
  - ・ ネ<sup>い</sup>ーム<sup>い</sup>ペ<sup>い</sup>ン<sup>い</sup>を<sup>い</sup>入<sup>い</sup>れ<sup>い</sup>て<sup>い</sup>お<sup>い</sup>き<sup>い</sup>ま<sup>い</sup>す。シ<sup>い</sup>ャ<sup>い</sup>ー<sup>い</sup>プ<sup>い</sup>ペ<sup>い</sup>ン<sup>い</sup>シル<sup>い</sup>、カ<sup>い</sup>ラ<sup>い</sup>ー<sup>い</sup>ペ<sup>い</sup>ン<sup>い</sup>や、<sup>べん</sup>勉<sup>べん</sup>強<sup>きやう</sup>に<sup>かん</sup>関<sup>かん</sup>係<sup>けい</sup>の<sup>い</sup>ない<sup>い</sup>ペ<sup>い</sup>ン<sup>い</sup>は<sup>も</sup>持<sup>も</sup>つ<sup>も</sup>て<sup>も</sup>き<sup>も</sup>ま<sup>も</sup>せ<sup>も</sup>ん。
- ② 持<sup>も</sup>ち<sup>も</sup>物<sup>もの</sup>には<sup>すべ</sup>全<sup>な</sup>て<sup>な</sup>名<sup>な</sup>前<sup>まへ</sup>を<sup>か</sup>書<sup>か</sup>き<sup>か</sup>ま<sup>か</sup>す。
- ③ 算<sup>さん</sup>数<sup>すう</sup>用<sup>よう</sup>と<sup>さん</sup>し<sup>さん</sup>て<sup>さん</sup>三<sup>さん</sup>角<sup>かく</sup>定<sup>じやう</sup>規<sup>ぎ</sup>（2<sup>まい</sup>枚<sup>まい</sup>組<sup>ぐみ</sup>み）・分<sup>ぶん</sup>度<sup>ど</sup>器<sup>き</sup>・コ<sup>つね</sup>ン<sup>つね</sup>パ<sup>つね</sup>ス<sup>つね</sup>を<sup>つね</sup>常<sup>じょう</sup>に<sup>つね</sup>用<sup>よう</sup>意<sup>い</sup>し<sup>つね</sup>ま<sup>つね</sup>す（学<sup>がく</sup>年<sup>ねん</sup>に<sup>お</sup>応<sup>おう</sup>じ<sup>お</sup>て）。
- ④ ノ<sup>き</sup>ー<sup>き</sup>ト<sup>き</sup>に<sup>き</sup>記<sup>き</sup>入<sup>にゅう</sup>の<sup>さい</sup>際<sup>さい</sup>は<sup>かな</sup>必<sup>し</sup>ず<sup>し</sup>下<sup>した</sup>敷<sup>じ</sup>き<sup>し</sup>を<sup>し</sup>使<sup>し</sup>用<sup>しやう</sup>し<sup>し</sup>ま<sup>し</sup>す。
- ⑤ 色<sup>いろ</sup>鉛<sup>えん</sup>筆<sup>びつ</sup>は<sup>し</sup>15<sup>しよ</sup>色<sup>しよ</sup>程<sup>てい</sup>度<sup>ど</sup>と<sup>し</sup>、必<sup>ひつ</sup>要<sup>よう</sup>以<sup>い</sup>上<sup>じやう</sup>に<sup>も</sup>持<sup>も</sup>つ<sup>も</sup>て<sup>も</sup>き<sup>も</sup>ま<sup>も</sup>せ<sup>も</sup>ん。（絵<sup>え</sup>の<sup>ぐ</sup>具<sup>ぐ</sup>も<sup>おな</sup>同<sup>おな</sup>じ）
- ⑥ 学<sup>がく</sup>校<sup>こう</sup>の<sup>れん</sup>連<sup>れん</sup>絡<sup>らく</sup>は<sup>れん</sup>連<sup>れん</sup>絡<sup>らく</sup>帳<sup>ちやう</sup>に<sup>か</sup>書<sup>か</sup>き<sup>か</sup>ま<sup>か</sup>す。メ<sup>ちやう</sup>モ<sup>つ</sup>帳<sup>つ</sup>は<sup>つか</sup>使<sup>つか</sup>い<sup>つか</sup>ま<sup>つか</sup>せ<sup>つか</sup>ん。

⑦道具袋の中身は色鉛筆（またはクーピー）・のり・セロテープ・算数の用具・

はさみだけです。ホチキスは指示があったときだけ持ってきます。

⑧習字の筆や絵の具のパレットは家に持ち帰って洗いましょう。絵の具の水は、図工室の流しやそうじの流しに捨てましょう。教室前の流しで捨てる時は汚さないように気をつけましょう。

### 【体育着】

①半そでのすそは、必ずズボンの中に入れます。

②紅白帽子は必ず着用し、ゴムひもをあごにかけます。

③外で体育を行う場合は、運動に適した靴をはきます。

④半袖の体育着の下に、長袖のものは着ません。

⑤<4月>半袖の体育着の上に長袖の体育着を着ます。ズボンは半ズボンでも長ズボンでもかまいません。

<5月～10月>半袖の体育着を着て、半ズボンをはきます。

<11月～3月>半袖の体育着の上に長袖の体育着、ズボンは長ズボンをはきます。

※天候や運動の内容によっては、変更も可能です。その際は、先生の指示に従いましょう。

⑥学習の時間なので、見学の人も体育着を着ます。

### 【給食】

#### 〈当番〉

①体調の悪い人は、当番はできません。

②トイレをすませて、手を洗いましょう。

③給食着を着て、せっけんできれいに手を洗いましょう。

④自分の仕事を確認してならばきましょう。

⑤全員そろって給食を受け取りに行きましょう。

⑥給食当番は、必ずマスクを着け、給食着を着て配膳します。

⑦おしゃべりしないで配膳します。

⑧食器・おぼんに食べ残しなどのよごれが残らないように集めましょう。

⑨きちんとならんで各階の配膳室や給食室に返しに行きましょう。

⑩給食室の方に「ごちそうさまでした」のあいさつをしましょう。

#### 〈当番以外〉

①トイレをすませてから、せっけんで手を洗いましょう。

②手を洗ったら、手を汚さないようにします。

③給食セット（はし・おしぼり）を準備して、静かに座席で待ちましょう。

④ならんでおしゃべりせずに給食をもらいましょう。

⑤「いただきます」をしてからマスクを外し、食べ終わったらすぐマスクを着けます。

⑥食べ終わった人からおしゃべりをしないで片付けをします。

せい そう  
【清掃】

- ・清掃は、話をせずに、時間内に終わらせましょう。

じゅんび  
「準備」

- ①そうじの担当の先生に始めることを伝える。
- ②仕事の内容を確認する。

「はく」

- ①ほうきのえをきちんと両手でにぎって、ごみを集めるようにはじから少しずつはきはき始める。
- ②集めたごみは、ちりとりとこぼうきできちんととる。

「ふく」

- ①ゆかは、ゆかふき用の道具でふく。(ぞうきんは使わない。)

しあ  
「仕上げ」

- ①ぞうきんはぞうきんがけにきちんとかける。
- ②ごみは、分別してごみ捨て場にする。
- ③そうじロッカーの中をせいとんする。

はんせい  
「反省」

- ①きれいになっているか、後始末ができていいるかみんなでチェックする。
- ②担当の先生に報告する。

こうがいせいかつ  
【校外生活】

あそ  
◎遊びについて

- ①外出するときは、家族に行き先や目的、帰宅時刻を伝えてから出かけましょう。
- ②習い事は一度、家に帰ってから行くようにしましょう。どうしても学校の帰りに行かなければならないときは、連絡帳などで先生に伝えましょう。
- ③午後5時までには家に入りましょう。(11月～1月は4時半まで)
- ④マンション(エレベーター・屋上)・川などのきけんなところや、禁止された場所には、行きません。
- ⑤友達同士でお金の貸し借りをしたり、おごったりしてはいけません。
- ⑥友達同士で品物の売り買いや交換をしてはいけません。
- ⑦必要のないのにスーパーやコンビニエンスストア等の店に出入りしてはいけません。
- ⑧道路で遊んではいけません。



⑨ ① 輪車やキックボード・スケートボード等は、道路で乗ってはいけません。  
安全な場所で遊びましょう。

⑩ 学区外には、子どもだけでは出かけてはいけません。

⑪ 自転車で学校に来てはいけません。  
学校が休みの日も同じです。

⑫ 自転車のルールを守って、安全に乗りましょう。

・ライトやブレーキなどの安全点検を行いましょう。

・ヘルメットをかぶるようにしましょう。

・左側通行を守りましょう。

・車の通りの多いところや狭いところは、押して歩くようにしましょう。

⑬ 公園では、周りに迷惑にならないよう、安全に気を付けて仲良く遊びましょう。

⑭ エアガンなど、危険なおもちゃは持ち歩きません。

⑮ 絶対に、切れた電線に触ったりぶら下がったりしてはいけません。

☆ 感染予防をしましょう。

・こまめに手洗いをしましょう。

・出かける時はマスクを着けましょう。

・人との距離を取りましょう。(人が集まる場所をさける。)

自転車に乗る範囲のめやす

低学年：家の周り

中学年：住んでいる地区内

高学年：学区内

## 【家庭生活】

< 基本的な生活習慣 >

### ◎ あいさつ

① 家庭内でもしっかりあいさつしましょう。

### ◎ 早寝早起き・朝ごはん

① しっかり朝食を食べることができるように、余裕をもって起きましょう。

② バランスの良い朝食をとりましょう。例) ご飯、みそ汁、おかず  
パン、牛乳、おかず など

③ 1～3年生は午後9時、4～6年生は午後10時までには寝ましょう。

### ◎ 家庭学習

① 原小プランを参考にして、自主的に取り組みましょう。

### ◎ テレビやゲーム

① テレビは見る時間を決めましょう。1時間程度。

② テレビゲームやインターネットは、遊ぶ時間を決めましょう。30分程度。

### ◎ 災害対応

① 緊急時に家族で集まる場所を決めておきましょう。